

◎ 下の「中国・四国地方の地図」を見て、答えなさい。(・は県庁所在地を示す)



地理院地図 (電子国土 Web) から作成

解答欄

① 上の地図を見て、ア～ケの【県名】と(県庁所在地)を答えなさい。

ア【            県】(            )	イ【            県】(            )
ウ【            県】(            )	エ【            県】(            )
オ【            県】(            )	カ【            県】(            )
キ【            県】(            )	ク【            県】(            )
ケ【            県】(            )	

② 上の地図を見て、(    )にあてはまる言葉を答えなさい。

1は(            )山地, 2は(            )山地である。  
エとカに広がる平野は, それぞれ, エ(            平野), カ(            平野)という。

組 番 名前

- (1) 下の説明に該当する県を答えるとともに(ア)～(ケ)にあてはまる適語を答えなさい。
- ① 世界で最初に原爆が投下された都市がある県である。核兵器廃絶運動の世界の中心である。世界遺産として、原爆ドームと(ア)がある。
  - ② 市は、全部で4市。大きな砂丘がある。大山国立公園や米子平野が広がり、自然が豊かな県である。果物は(イ)が有名である。
  - ③ 明治維新の中心となった長州藩があった県である。歴代の総理大臣が最も多く選ばれている。萩市には、幕末に生きた吉田松陰の(ウ)塾がある。
  - ④ さぬき市や丸亀(まるかめ)市などおいしい(エ)がつくられていて県外の観光客もそれを目当てに高速道路等を使って来県する。
  - ⑤ 宍道湖(しんじこ)では、漁獲量の多くを占めるシジミ漁が盛んである。出雲(いずも)大社は、神が集まる場所といわれている。2007年に世界遺産に登録された(オ)銀山がある。
  - ⑥ 土佐藩の坂本龍馬が生まれた県である。一本釣りで釣られた(カ)は、わらで焼いて「たたき」でいただく。
  - ⑦ 広島県尾道市(おのみち)とこの県の今治市を結ぶ「しまなみ海道」は1999年に開通した。和歌山県や静岡県とともに果物の(キ)を生産している。
  - ⑧ 三好市西祖谷山村(みよしし にしいや やまむら)の「かずら橋」には、全国から観光客が集まる。また、四国では大きな(ク)川が流れている。「阿波おどり」も有名である。
  - ⑨ 「桃太郎伝説」の県で、蒜山(ひるぜん)高原は、西の軽井沢と呼ばれている。近くの川の上流には、「はんざき」とよばれる国の天然記念物の両生類の(ケ)が生息している。伝統工芸品として焼き物である「備前やき」が有名で、ぶどうやももの生産がさかんである。
- (2)
- ① 映画「二十四の瞳」の舞台となったオリーブの産地として有名な香川県の島の名前を答えなさい。
  - ② 兵庫県の神戸と鳴門を結ぶ高速道路が通っていて、平成7年の大地震の震源地が近くにあった島の名前を答えなさい。

**解答欄**

(1)

① 【 県】(ア )	② 【 県】(イ )
③ 【 県】(ウ )	④ 【 県】(エ )
⑤ 【 県】(オ )	⑥ 【 県】(カ )
⑦ 【 県】(キ )	⑧ 【 県】(ク )
⑨ 【 県】(ケ )	

(2)

① ( 島)	② ( 島)
--------	--------

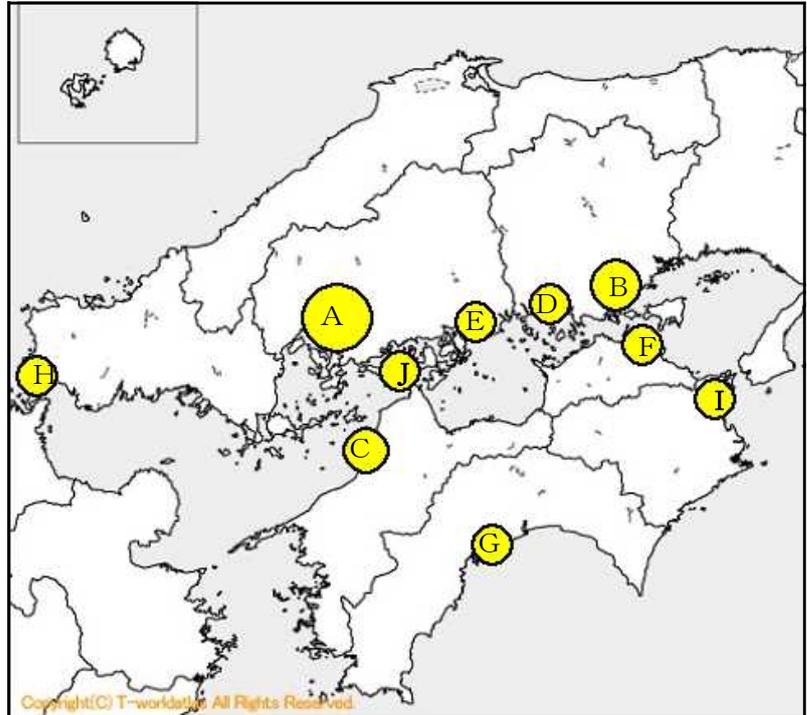


組 番 名 前

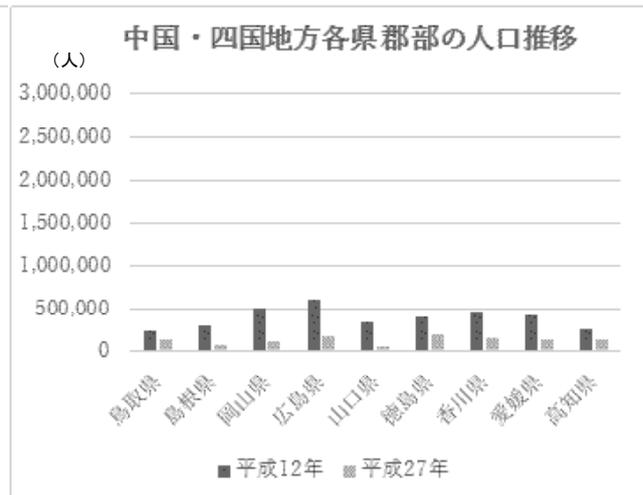
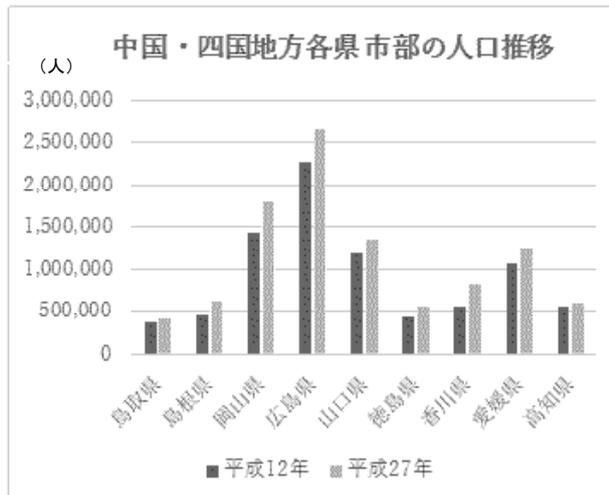
(1) 下の図は中国・四国地方の人口が多い都市ベスト10である。分布の特徴を書きなさい。

- 1 広島市(119万人) A
- 2 岡山市(71万人) B
- 3 松山市(51万人) C
- 4 倉敷市(48万人) D
- 5 福山市(46万人) E
- 6 高松市(42万人) F
- 7 高知市(34万人) G
- 8 下関市(27万人) H
- 9 徳島市(26万人) I
- 10 呉市(23万人) J

出典：平成27年国勢調査



(2) 下のグラフはそれぞれ平成12年、27年の中国・四国地方各県市部、郡部の人口推移を表したものである。問題点と考えられることを書きなさい。



出典：平成27年国勢調査

解答欄

(1)	
(2)	





<基本問題①>

- 【解答】① ア【鳥取県】(鳥取市)      イ【島根県】(松江市)  
 ウ【山口県】(山口市)      エ【岡山県】(岡山市)  
 オ【広島県】(広島市)      カ【香川県】(高松市)  
 キ【愛媛県】(松山市)      ク【徳島県】(徳島市)  
 ケ【高知県】(高知市)
- ② 1は、(中国山地)      2は、(四国山地)  
 エは、(岡山平野)      カは、(讃岐平野)

<基本問題②>

- 【解答】(1) ①【広島県】ア(厳島神社)      ②【鳥取県】イ(なし)  
 ③【山口県】ウ(松下村(塾))      ④【香川県】エ(うどん)  
 ⑤【島根県】オ(石見(銀山)いわみ)      ⑥【高知県】カ(かつお)  
 ⑦【愛媛県】キ(みかん)      ⑧【徳島県】ク(吉野川)  
 ⑨【岡山県】ケ(オオサンショウウオ)
- (2) ① 小豆      ② 淡路

<応用問題①>

【解答】

(1)	①	【 B 】	ア(児島) 半島	イ(坂出) 市
	②	【 A 】	ウ(明石) 市	エ(鳴門) 市
	③	【 C 】	オ(尾道) 市	カ(今治) 市
(2)	①	フェリー(船)		
	②	・本州と四国と行き来が短時間になり人や物の交流が活発になった。 ・観光客が増えた。      ・製造業で関西との取引ができる。 ・大都市にバスや電車で日帰りができる。		
	③	フェリーの利用が減り、航路も縮小されている。		

【採点基準】

番号	採点の基準
(2) ②	解答の4つの中から2つ書けていれば正解とする。
③	解答例に近い答えが書けていると、配点する。

<応用問題②>

【解答】

(1)	中国・四国地方では人口が多い都市は瀬戸内海沿岸に多くある。 ----- -----
(2)	都市部では人口が増えているのに郡部では逆に人口が減っており，郡部の過疎化が進む。 ----- -----

【採点基準】

番 号	採 点 の 基 準
(1)	解答に近い形で書けていれば，配点する。
(2)	解答に近い形で書けていれば，配点する。

<応用問題③>

【解答】

(1)	( 鳥取県 )      ( 島根県 )      ( 高知県 )      ( 山口県 )
(2)	【 高速道路 鉄道 船舶 から一つ 】
(3)	<p><b>(解答例 1)</b> 通勤・通学・買い物など生活範囲を広げ，<b>農業</b>では作物を新鮮な内に短時間で大消費地に運ぶことができるようになった。しかし，都市間が結ばれることで大都市に人が吸い寄せられる現象をおこし，農村からの<b>人口流出</b>や地方都市の<b>商業</b>が落ち込む現象が見られた。(120字)</p> <p><b>(解答例 2)</b> 通勤・通学・買い物など生活範囲を広げ，<b>農業</b>では作物を新鮮な内に短時間で大消費地に運ぶことができるようになった。しかし，都市間が結ばれることで<b>ストロー現象</b>をおこし，農村からの<b>人口流出</b>や地方都市の<b>商業</b>が落ち込む現象が見られた。(111字)</p>

【採点基準】

番 号	採 点 の 基 準
(2)	解答例から一つ書けていれば正解
(3)	<p>(文字数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 95字以上で，配点通りに与える。</li> <li>・ 70字～94字で，配点の8割程度与える。</li> <li>・ 69字未満は，配点の5割程度与える。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すべてのキーワードが使われていないものは，不正解とする。</li> </ul>

<応用問題④>

【解答】

例 1

過疎化が進むと、地域の収入が減り、医療や教育などの公的サービスの提供が難しくなる。徳島県上勝町では、高齢者の活躍できる町おこしに取り組み、山で採れる笹や桜の花など、「つまもの」といわれる料理に添える素材を、インターネットなどを活用して大都市の料理店に販売している。

(132字)

例 2

過疎化が進むと、産業や経済がおとろえ、学校や商店、医療や交通手段などの人々の生活を支える基盤が弱まる。高知県馬路村では、農家の収入を安定させるため、村の農産品としてゆずを栽培し、新しくジュースを商品開発し、村の名前を商品名につけて産地をアピールし、販売している。

(131字)

【解説】

過疎化による課題は、解答例の様に産業・経済と公的サービス（医療・教育など）の両面から捉えられるようにしましょう。また町おこし・村おこしなどの地域おこしの例は、学習した事例を整理して書けるようにしましょう。

地域活性化への取り組みについては例示の通りですが、最近では都市の人々がインターネットなどを通して、農家に直接注文することが増え、他の市町村との競争が起きていることや、特産品の開発がなかなか進まない状況から、視点を変えた新たな取り組みを考える動きも見られているということです。

【採点規準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 120字以上で、配点通りに与える。 ・ 90字～119字で、配点の8割程度与える。 ・ 90字未満は、配点の5割程度与える。
(内容) ・ 過疎化に伴う課題が書けていることと地域おこし（町おこし・村おこし）のことの両方が書けている場合は、正解とする。